

GX (グリーントランスフォーメーション) シンポジウム

参加
無料

オンライン
同時開催

どうする? 脱炭素

2050年のカーボンニュートラル社会の実現を図るため、
一般社団法人高知県グリーンディール協会会員及び市町村の担当者等を対象とした
基調講演とパネルディスカッションを開催し、脱炭素社会への寄与を目指します。

2023年3月10日 **金**

15:00 ~ 17:00

ラ・ヴィータ高知店 8階ラ・ヴィータホール
高知市本町3-3-1

 15:10 ~ 基調講演「地域脱炭素創生に向けた取組について」
伊藤 悟志 脱炭素企画官
環境省 中国四国地方環境事務所 四国事務所 地域脱炭素創生室

 16:00 ~ パネルディスカッション
【パネラー】
尾崎 正直
(衆議院議員、デジタル大臣政務官兼内閣府大臣政務官、前高知県知事等)
合津 美智子 (パシフィックパワー株式会社取締役社長)
川副 暁優 (「PVeye」発行人兼編集長等)
荒川 浩一 (一般社団法人高知県グリーンディール協会会長)
【コーディネイター】
小松 一之 (株式会社モデルヴィレッジ代表取締役)

主催



一般社団法人高知県グリーンディール協会

〒780-0071 高知県高知市高そね 6-19

【事務局】 〒780-0862 高知県高知市鷹匠町 1 丁目 3-22

株式会社 ModelVillage 内 TEL : 088-872-2929 <https://green.araden-21.co.jp>

後援 : 高知県・高知新聞社

登壇者略歴

尾崎 正直(おざき まさなお)氏

自由民主党所属の衆議院議員（1期）現デジタル大臣政務官兼内閣府大臣政務官 前高知県知事（第17・18・19代）令和4年8月の第2次岸田改造内閣でデジタル大臣政務官兼内閣府大臣政務官に就任。平成3年に大蔵省（現財務省）に入省、16年半在籍し、主計局主査、在インドネシア大使館一等書記官、内閣官房副長官秘書官などを歴任。高知県知事を3期12年務める間には「地産外商」による経済再生、南海トラフ地震対策などに注力した。現在はデジタル大臣政務官として、地方と都会の格差を埋めるデジタル政策を提唱し邁進中。

合津 美智子(ごうづ みちこ)氏

東京電力(株)に入社し配電設備計画、電力設備システムの研究開発等に携わった後、東京電力の社内ベンチャー制度を活用したベンチャー会社を立ち上げ代表取締役となる。

その後東日本大震災を契機に復籍した東京電力を退職し、パシフィックコンサルタンツ(株)に入社。新規事業として自治体新電力事業を主体とするパシフィックパワー(株)の設立を主導し、2015年4月代表取締役副社長、2020年12月に代表取締役社長に就任し、現在に至る

川副 暁優(かわぞえ あきまさ)氏

ヴィズオンプレス株式会社/株式会社桜麦社 代表取締役 再エネビジネス月刊誌『PVeye』発行人兼編集長
012年1月にヴィズオンプレス株式会社を設立し、代表取締役に就任。2012年3月から再生可能エネルギーのビジネス月刊誌『PVeye』を発行し、太陽光発電を中心に再生可能エネルギーや脱炭素関連の取材や記事執筆を手掛ける。
2019年4月に株式会社桜麦社を設立、代表取締役に就任。再生可能エネルギーや脱炭素関連の情報提供を中心に再生可能エネルギー関連企業や地方行政、金融機関向けのコンサルティングを実施。

荒川 浩一(あらかわ こういち)氏

一般社団法人高知県グリーンディール協会会長、荒川電工株式会社代表取締役社長

2011年頃より活動してきた「高知県再生可能エネルギー普及協会」「こうちスマートコミュニティ研究会」二つの団体を2022年に円満解散、一般社団法人高知県グリーンディール協会を立ち上げ、再生可能エネルギーのポテンシャルが高い高知県の、地元経済の循環に考慮したまちづくりを自治体の皆様と共に取り組んでいきたいと考えている。

申込FAX : 088-872-2929/E-mail : sugimoto@model-village.net

参加申込書	受講方法	<input type="checkbox"/> ラ・ヴィータホールへ来場 <input type="checkbox"/> オンラインで受講（後日URLをお送りします）	
	企業・団体名		
	ご連絡先	TEL	参加人数
		E-mail	名
	ご参加者名		
質問事項等ありましたらご記入ください			